

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年4月14日（月）

2 発生日時

令和7年4月12日（土）午前11時30分頃から午後0時30分頃までの間

3 被害品

現金 250万円

4 被害者

和歌山市内居住の50歳代男性

5 状況

令和7年4月12日、被害者がパソコンを使用中、画面に「すぐに連絡してください。」等というメッセージが表示され、パソコン画面が動かなくなったため、パソコン画面に表示されていた「010」から始まる番号に電話をかけたところ、片言の日本語を話す男が応対し「あなたのパソコンが危険にさらされているので遠隔操作で確認しなければならぬ。」、「携帯電話も確認しないとイケない。」、「あなたが使用するネットバンキングが危険にさらされていないか確認するので口座番号と暗証番号が必要。」等と言われました。

被害者は、相手の指示に従い、パソコンやスマートフォンに遠隔操作が可能となるアプリをインストールした上、ネットバンクの口座番号や暗証番号を相手側に知らせました。

その後、被害者は不審に思ってネットバンクの口座を確認したところ、2回にわたり現金合計250万円が振り込み送金されていることが分かり、詐欺の被害が発覚したものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

有名人を騙って「必ず儲かる」、「投資の仕方を教えてあげる」、見知らぬ人から「友達申請」や「必ず儲かる」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「キャッシュカードを渡して」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受ければ、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。